

6月2日
まとめ
火

- ①岡崎市役所→岡崎公園前→南安城駅
→安城花ノ木公園 ②豊田市駅
③みよし湯前交差点→みよし市役所

- ◆参加者 のべ 257 人
◆募金 16 万 1278 円 ◆ペナント 45 本
◆折り鶴 33,380 羽

心配をよそに小雨続き、全日程を予定どおり実施 西三河に歌ごえとコールが響き、台風の雨雲押し返した？



熱気あふれる出発式 に 97 名が終結

岡崎市役所前への十王公園には 97 名が結集。
熱気あふれる出発集会が開催されました。

コープあいちの中西さんの司会で始まり、主催者を代表して中根市議会議員が挨拶。中根議員は自作の旗を掲げながら、「世界でトランプ氏がやりたい放題をやっている情勢のなか、各地で『九条を守る』という声が上がっている。平和がなければ何もすることができない。」と、平和の尊さと草の根の運動の意義を力強く訴えました。続いて、岡崎市長からのメッセージの代読。「皆さんの熱意に対して、心から敬意を表します。平和は人類の共通の願い。二度とあのような悲惨な戦争を繰り返してはならない」と、参加者への激励の言葉が寄せられました。また、市への申し入れに対する回答が手渡されました。

愛友会の大村さんからの挨拶では、「愛知県ではたくさんの団体が共同で協力し、統一して歩く。全自治体で平和行進をやろうと決め、今年もそれをしっかりと引き継いでいる。奥三河の山間地である豊根村からも平和行進が行われた」と、県内全域に広がる連帯の輪を強調しました。

平和への祈りが込められた折り鶴とペナントの受け渡しが行われ、年金者組合から 3 万 1600 羽、学童「蓮華の家」から 1180 羽の折り鶴がそれぞれ寄贈されたことが報告され、ずっしりと重みのある折り鶴の束が行進団に託されました。東京の夢の島から出発した全国通し行進者の三浦コト子さんと尾崎庸美さん、県内通し行進者への激励へと移りました。代表して挨拶に立った三浦さんは、「東京の夢の島を出発して 1 ヶ月が経ちますが、元気に歩いています。これまでに軍事基地がある地域も歩いてきた。核兵器がない平和な世界、傷ついた憲法 9 条を守りながら、これからも頑張って歩いていきます」と決意を語り、会場からは大きな拍手が送られました。

一行は、先導カーを先頭に元気よく出発。岡崎公園前までの平和行進は 62 名で行進しました。お店の多いにぎやかな通りを、コールや歌でアピールしながら楽しく元気に進み、市民へ平和のメッセージを力強く届けました。



雨を跳ね返す、南安城駅前での引き継ぎ集会

雨が降りしきる大変な悪天候の中、44名の市民や関係者が結集。岡崎平和行進実行委員会の平井さんから、愛知県平和行進実行委員会の大村さんへ、市民の平和への願いが詰まった「平和カンパ10万3,000円」が手渡され、会場は大きな拍手。また、「おばあちゃんからお孫さんまでと思いを引き継ぎながら、毎日折り鶴を折り続けてこられた」という胸を打つ家族のエピソードも紹介され、脈々と続く平和への願いが次世代へとつながれていることが語られました。

南安城駅から安城花の木公園を目指す平和行進には32名が参加し、「核兵器をなくそう」「憲法を守り生かそう」と力強く街頭を歩きました。



絆をつなぐ花の木公園での終結集会



全国通し行進者からの挨拶に続き、県内通し行進者の挨拶では、団長奥田さんから「愛知県内の全てのコースを歩く。平和が脅かされている今だからこそ歩き抜く」という力強い決意が宣言され、大きな歓声が上がりました。碧南・高浜コースの折り鶴とペナントも届けられました。大村さんからは、地元の高校生が600羽の折り鶴を託してくれたという感動的な物語が案内され、昨年を上回る80名もの参加者で平和行進を堂々実行できた喜びが報告されました。

集会には安城市の行政や議会関係者も多数出席。副市長からは「安城市は平和都市宣言を掲げています。平和のために一歩一歩あるき、それを体現する皆さんに勇気を与えてもらっている」と、参加者を称える挨拶が述べられました。さらに、安城市議会からは石川翼議員、白谷議員、森下議員の3名が連帯の挨拶を行いました。安城平和実行委員会の宮川委員長からは、安城市からの要望に対する回答を報告。「回答内容自体は昨年と同様のものではあったが、平和都市宣言を掲げる安城市とともに、一歩でも二歩でも前に進むよう、来年以降も継続してこの取り組みを続けていきたい」と前を見据えて総括し、集会を締めくくりました。

今回の安城コースの取り組みのなかで、参加された皆さまから総額1万2,000円のあたたかい平和カンパが寄せられました。

集会には安城市の行政や議会関係者も多数出席。副市長からは「安城市は平和都市宣言を掲げています。平和のために一歩一歩あるき、それを体現する皆さんに勇気を与えてもらっている」と、参加者を称える挨拶が述べられました。

豊田市

豊田市駅前で行われた集会には80人が参加。共同連絡会の大村義則さんは「愛知では統一の平和行進を作ってきた。昨年共同のアピールを出すことができた。

今年はニューヨークで共同の取り組みを作ることができた。戦争が起きている中で共同の取り組みができた。引き続き共同の取り組みで押し返していきたい」と挨拶されました。尾崎庸美さんは「長崎の街でいろんな動きがあるなんとか止められるように活動をしていきたい」。三浦コト子さん「核のない平和な地球を作っていこうとアピールしていきましょう」と挨拶されました。

県内通し行進の奥田団長より、原爆の火と県内通し行進者の紹介がされました。昨年、参加した高校生が今年は大学生となり原爆の火を持って先頭で行進をリード、豊田市駅周辺を核兵器廃絶と平和への思いを街ゆく人々にアピールしました。



みよし市

アオギリ2世に水やりを行いました！参加者は28名でした。



6月1日
豊橋・豊川・
蒲郡コース
まとめ

◆参加者 のべ190人
◆募金 28,020円
◆折り鶴 23,780羽

本日6/3のコース

本日予定していた、①知立市→刈谷市、②呼続公園→ゆたか作業所コースは、台風の接近が予想されるため、中止とさせていただきます。